



《巻頭特集》地域と連携した周遊観光型の招請事業で東北のファンを増やす！ ～魅力ある東北の観光コンテンツを見る・食べる・体験する～

東観推では、訪日団体旅行・個人旅行者をターゲットとした各種プロモーションを展開しています。その一つに「招請事業」があり、海外の旅行会社、インフルエンサー、マスメディアを対象とした招請事業を毎年実施しています。実際に東北へお越しいただき、絶景、温泉、食・酒などを東北でリアルに体験し、その体験を基に旅行商品の造成やSNS等を活用した情報発信を行っています。

招請事業とは・・・

東観推が実施する招請は大きく2つに分けられます。

- ① 連携する県市と予め対象市場や訪問エリアを決めて行うもの
- ② JNTOや関係企業等からの依頼や連携により、訪問箇所を調整して行うもの

この枠組みの中で、被招請者は旅行会社、インフルエンサー、マスメディアに分類されます。各市場における、日本・東北への関心度や平均訪日回数、情報発信に最適なツール等を調査し、最も有効で、効果的であると考えられる手法でプロモーションに関する招請事業を展開しています。

旅行会社	海外で商品造成を行っている旅行会社の担当者を招き、観光スポットや食事箇所、宿泊施設などを視察し、実際に商品設定・販売を行ってまいります。
インフルエンサー	各市場において影響力のあるインフルエンサーを招き、市場のニーズに合った観光コンテンツや、これから東北としてプロモーションしていきたいものを体験していただきます。体験の様子やインフルエンサーの感想を交え、タイムリーな情報発信を行います。
メディア	テレビや雑誌などのマス媒体からのリクエストに応え、東北や新潟県にある観光コンテンツをご紹介します。



【松島アイランドホッピング】

2024年度 東北誘客に関する市場別招請事業

2024年度は右記の通り、旅行会社招請9回、インフルエンサー招請6回、メディア招請3回の計18回実施しました。

招請時期は東北への来訪者を増やす目的から「秋～冬」に集中しておりますが、2025年度からは桜の時期が落ち着いた「グリーンシーズン」のプロモーションも強化してまいります。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
台湾							旅行会社					
タイ			旅行会社					インフルエンサー				旅行会社
中国	旅行会社										旅行会社	
韓国							旅行会社					
マレーシア インドネシア								旅行会社				
香港	インフルエンサー											
欧米			インフルエンサー 旅行会社	メディア			インフルエンサー		インフルエンサー		メディア	
豪州											インフルエンサー	旅行会社 メディア

2024年度のスタートは香港インフルエンサー招請でした。その時の様子を少しだけご紹介！



【仙台筆筒 熊野洞訪問】



【白石城で撮影】



【やまびぎ亭でお食事】



【船岡城址公園で撮影】



【田沢湖で撮影】



【元滝伏流水で撮影】



【小松鮎専門店でお食事】



【秋保大滝で撮影】

この他、東観推の招請では個別のテーマに沿った招請事業等に取組んでおり、教育旅行誘致に関する招請や、高付加価値コンテンツ商品磨き上げのためのモニターツアーも行ってまいります。

2024年度 招請事業で訪問した場所の一例

	主な観光コンテンツ	主な食事	主な宿泊先
青森県	酸ヶ湯温泉（青森市） ねぶたの家フ・ラッセ（青森市） Aファクトリー（青森市） 三内丸山遺跡（青森市） 浅虫温泉サンセットビーチSUP体験（青森市） 立佞武多の館（五所川原市） 津軽鉄道/ストーブ列車乗車（五所川原市） みちのく潮風トレイル	マルコーセンター/海鮮丼（五所川原市） 魚っ喰いの田ワラッセ店/肉煮干そば十焼きサバ丼（青森市） みろく横丁/居酒屋はしご体験（八戸市） 八食センター七厘村/炭火焼（八戸市）	不老心死温泉（深浦町） 南部屋・海扇閣（青森市）
岩手県	小岩井農場（雫石町） 狛鼻溪/舟下り（一関市） 夏油高原スキー場（北上市） 北上展勝地/桜（北上市） 及源铸造/南部鉄器工房（奥州市） 盛岡市内まち歩き 南昌社（盛岡市） あさ開/酒蔵（盛岡市） いわてTSUNAMIメモリアル（陸前高田市） 陸前高田サイクルツアー（陸前高田市） 浄土ヶ浜シーカヤック体験（宮古市） みちのく潮風トレイル	そば処 東屋 本店/わんこそば（盛岡市） 小岩井農場/小岩井牛焼肉（雫石町） 宮古市内バーホッピング 浄土ヶ浜レストハウス/瓶ドンのランチ（宮古市）	花巻温泉 ホテル紅葉館（花巻市） ANAクラウンプラザリゾート安比高原（八幡平市） 浄土ヶ浜パークホテル（宮古市） ホテル羅賓荘（田野畑村） ホテルメトロポリタン盛岡（盛岡市） ホテルメトロポリタン盛岡ニューウィング（盛岡市）
秋田県	菜の花・桜ロード（大湯村） あきた文化産業施設松田舞妓体験（秋田市） 雲昌寺のあじさい（男鹿市） 男鹿温泉交流会館「五風」（男鹿市） 男鹿真山伝承館・なまはげ館（男鹿市） 入道崎（男鹿市） 元童伏流水（にがほ市） 角館武家屋敷通り（仙北市） 田沢湖スキー場（仙北市） 田沢湖（仙北市） 抱返り渓谷（仙北市） 武家屋敷 小野崎家/榊細工体験（仙北市） 秋田内陸縦貫鉄道（仙北市） 田沢湖SUP体験（仙北市） 横手市増田まんが美術館（横手市） 横手公園/桜（横手市）	月の菜/きりたんぼ鍋焼（仙北市） 西の家/きりたんぼ鍋作り体験（仙北市）※閉業 食処かくのたてさくら小路/究極の比内地鶏親子丼（仙北市） 湖畔の社レストラフORAE/秋田県産牛・豚ハンバーグセット（仙北市） あきた角館 西宮家/ローストポーク御膳稲庭うどん（仙北市） 本家あべや秋田店/比内地鶏極上親子丼（秋田市） 石焼料理（男鹿市） ヤマモみしょうゆ醸造元/ペアリングランチ（湯沢市）	休暇村 乳頭温泉郷（仙北市） 田沢湖レイクリゾート（仙北市） 和のみ 角館（仙北市） セイコーグランドホテル（男鹿市）
宮城県	船岡城址公園（柴田町） 蔵王・御釜（蔵王町） ふれあい牧場 蔵王ハートランド（蔵王町） みやぎ蔵王えびしスキー場（蔵王町） 白石城甲冑着付け体験（白石市） 寒梅酒造/酒蔵（大崎市） 松島/円通院（松島町） 松島SUP体験（松島町） 観瀾亭/抹茶体験（松島町） 松島離宮/着物の着付け体験（松島町） JRフルーツパーク仙合あらはま（仙合市） 仙合筆筥 熊野洞/箸の漆塗り体験（仙合市） アクアイグニス（仙合市） 青葉城跡（仙合市） 瑞鳳殿（仙合市） タゼン一番町工房/あかがねワークショップ（仙合市） みちのく潮風トレイル	洗心庵/かき御膳（松島町） 松島おさしみ水族館/ピュッフェ&のつけ放題海鮮丼（松島町） 農家レストラン 旬菜館/はらこ飯（亶理町） 白石城やまびき亭（白石市） 仙合駅/牛タン駅弁（仙合市） 大人焼肉MOMO/仙合市の料理（仙合市） GREAT DANE BREWING（仙合市） だんや善次郎駅前本店/牛タン定食（仙合市） かままちテラス CURRY LABORATORY 美夢/カレー（名取市） 幸福酒場おだつまっこ/地元の料理と日本酒ペアリング（気仙沼市） 塩蔵すし哲本店（塩蔵市）	鎌先温泉 最上屋旅館（白石市） Mercure Miyagi Zao Resort & Spa（蔵王町） 秋保温泉 篝火の湯 緑水亭（仙合市） 天然温泉 杜都の湯 御宿野乃仙合（仙合市） ホテルメトロポリタン仙合（仙合市） 気仙沼セントラルホテル松軒（気仙沼市） ホテル松島大観荘（松島町）
山形県	白川湖カヌー体験（飯豊町） 山寺（山形市） 将棋むら天童タワー/書翰体験（天童市） 鶴岡公園/鶴岡桜まつり（鶴岡市） 羽黒山五重塔（鶴岡市） 湯殿山総本寺瀧水寺大日坊/即身仏（鶴岡市） 加茂水族館（鶴岡市） 山居倉庫（酒田市） 砂高山 海向寺/二体の即身仏（酒田市） 山王くらぶ/傘作り（酒田市） 染織工房わくわく館/米沢織体験（米沢市）	ビノ・コッリーナファームガーデン&ワイナリー松ヶ岡（鶴岡市） 酒田市みなと市場 小松鮎専門店/山鉾丼（酒田市） 手打 水車生そば（天童市） 仲野観光果樹園/果物狩り（天童市） 米沢駅/ご当地米沢牛弁当（米沢市）	SHONAI HOTEL SUIDEN TERRASSE（鶴岡市） 庄内あつみ温泉 高見屋別邸 久遠（鶴岡市） 蔵王四季のホテル（山形市）
福島県	五色沼（北塩原村） 霧幻峡の渡し（金山町） 大内宿/浴衣散策（下郷町） TATAMI VILLAGE 久保木畳店（須賀川市） デコ屋敷大黒屋/豆だるま絵付け体験（郡山市） 鶴ヶ城（会津若松市） 末廣酒造嘉永蔵/酒蔵（会津若松市） 道の駅猪苗代いちご園/いちご狩り体験（猪苗代町） 相馬中村城/本丸跡（相馬市） みちのく潮風トレイル	お食事処はろろ亭/三春御膳（三春町） 浜の駅松川浦 浜の台所くあせっと/海鮮丼（相馬市） 大内宿内三澤屋/高遠そば（下郷町） 河京ラーメン館猪苗代店/ラーメン&ピュッフェ（猪苗代町）	会津東山温泉 原瀧（会津若松市） 会津東山温泉 御宿東風（会津若松市） なぎさの奏夕鶴（相馬市）



【鶴岡公園訪問の様子】



【わんこそば体験の様子】



【大内宿取材の様子】



【スノーシュー体験の様子】



【手巻き寿司作り体験の様子】

◆会議

・1/28 2024年度 第3回行政観光戦略会議

東北6県、新潟県、仙台市の観光担当室長、他の皆さまが参加し、2025年度事業計画（案）、各県市の2025年度事業計画、2025年大阪・関西万博への対応などについて、報告を行いました。また、訪日プロモーションの重要な施策となるグリーンシーズン対策について、各県市、東観推からの報告とともに、課題や方策などについて意見交換を行いました。



【会議の様子】

・1/17 第5回訪日プロモーション会議

東北6県・新潟県・仙台市の訪日旅行担当者と「第5回訪日プロモーション担当会議」をオンラインで開催しました。

今年度の訪日プロモーション事業の進捗及びJNTO連携事業の報告と、2025年度の訪日プロモーション連携戦略（各市場毎の事業方針）、アドベンチャーウィーク東北2025の概要、欧州をターゲットとした誘客促進の取組み案を説明し、意見交換を行いました。特に、来年度から新たに取組む欧州施策について質問を多くいただき、関心の高さが伺えました。具体的な取組みが始まりましたら、改めて「旅東北NEWS」でご紹介させていただきます。

次回は今年度最後の担当者会議となり、3月の開催を予定しております。



【オンライン会議の様子】

◆招請事業

・1/27～1/30 豪州インフルエンサー招請事業

冬の東北の魅力を発信するため、豪州からのインフルエンサー招請を実施し、秋田県・宮城県・仙台市のスキー場及びアフタースキーコンテンツを体験しました。

森吉山阿仁スキー場、たざわ湖スキー場、みやぎ蔵王えぼしスキー場では、天候にも恵まれコンディションの良い状態で滑走することができ、質の高いスノースポーツ体験をすることができました。併せて、東北の旅館・温泉や食などについても魅力をPRすることができました。

また、仙台市では新規にオープンしたGreatDaneBrewingでのクラフトビール試飲や、こけし絵付け体験などアフタースキーコンテンツを中心にPRすることができました。

全体を通して、豪州のスノースポーツ愛好家の高い要求水準を満たすコンテンツが東北には多くあるという実感を強くした招請となりました。

・1/7～1/10 中国旅行会社招請事業

減少した旅行者数の早期回復、知名度向上・誘客促進を目的とし中国から旅行会社を招請し、宮城県・岩手県・秋田県のスノーアクティビティの体験及び東北ならではの景観や温泉等癒される旅環境を視察しました。

上海では見る事が出来ない積雪量に驚きながら、スノーシューを体験しました。スノーシューはスキーより気軽に挑戦でき、スノーアクティビティ初心者でも簡単に楽しめるコンテンツだと高い評価をいただきました。

北京冬季五輪以降、年々スノーアクティビティ人気が上昇しているこの機会を好機と捉え、効果的な冬の東北プロモーションを引き続き実施し誘客促進を進めてまいります。



【スキー場視察の様子】



【銅製皿づくり体験】



【スノーシュー体験の様子】

◆高付加価値コンテンツ

●1/21 東北プレミアムコンテンツ商談会の実施

インバウンド旅行者向けの体験型コンテンツを造成している事業者と、インバウンドへの販路を持っている旅行会社をマッチングさせ、体験型コンテンツの更なる販路拡大を目的にした商談会を実施しました。

今回は初の試みとしてハイブリッド型商談会を採用し、オンラインによる海外の旅行会社との商談会も行われ、海外マーケットに商品の特徴等を直接PRすることができました。

商談会は、旅行会社・ランドオペレーター・OTA合計29社（うち現地海外旅行会社10社）とコンテンツ事業者32事業者にご参加いただき、時間いっぱいまで活発な商談が行われました。

引き続き東北の体験型コンテンツの販路構築に努めてまいります。



【商談会の様子】



【オンライン商談会の様子】

●欧米豪富裕層向けコンテンツ造成事業：モニターツアー

東京にある国際的なホテルのコンシェルジュを招請し、富裕層向け商品のモニターツアーを実施しました。現地で旅行商品を体験していただき「東北・新潟への送客に繋がる魅力的な商品か」をコンシェルジュ目線で評価していただき、意見交換も行いました。

・1/21～1/22 新潟県モニターツアー

約400年の歴史をもつ城下町高田のおもてなし文化をめぐる旅

400年の歴史をもつ城下町高田の文化をめぐる旅。百年以上の歴史を持つ国指定有形文化財の料亭「百年料亭 宇喜世」での館内ツアー、手焙煎のお茶づくり体験、400年以上続く飴屋やレース製造所の見学等、明治時代の町屋を再生・活用した高田小町のまち歩きで、地域の物語と人を体感しました。

コンシェルジュからも「これだけ日本の良さが残る街が東京から2時間程の場所にあるので十分案内が可能」と高評価を頂きました。



【レース製造所見学の様子】

・1/23～1/24 秋田県・青森県モニターツアー

秋田県：プレミアムソムリエ列車（和と洋のマリアージュ）

青森県：スノーフィールドで味わう郷土の味

秋田県では、由利高原鉄道の特別な貸し切り列車に乗車し、レストランガイド「ゴ・エ・ミヨ」に掲載された名店のシェフによるイタリアンのフルコースと地元酒蔵の銘酒のマリアージュを体験しました。

青森県では、酸ヶ湯温泉周辺の美しい雪原をスノーシューを履いて歩きながら、地元で伝わる冬を乗り切るための知恵や食文化などが学べるツアーを体験しました。

コンシェルジュからは「東北地方にこんな魅力的なコンテンツがあることは知らなかった」と高い評価を頂きました。



【貸し切り列車の様子】



【スノーシュー体験の様子】

・1/28～1/29 山形県・福島県モニターツアー
山形県：アルカディア郷山紀行（日帰りコアプラン）
福島県：【日本三大ラーメン】本場！喜多方ラーメン入門体験ツアー

山形県で、置賜地方の魅力溢れる人々と出会うツアーを体験しました。長井市にある「農家れすとらん なごみ庵」では、地元で採れた旬の食材をふんだんに使った郷土料理をいただき、短い時間でしたが農家を体験しました。また、白鷹町深山和紙センターでは、「深山和紙ちぎり絵体験」を行いました。

福島県では、日本三大ラーメンの一つである喜多方ラーメン作りと、そのスープのベースとなる醤油の蔵を巡る体験をしました。

コンシェルジュからは「ラーメン作り体験は東京にもあるが、本物の職人から教えてもらえる体験は無かった。」という感想を頂きました。



【なごみ庵の様子】



【ラーメン作りの様子】

・1/30～1/31 宮城県・岩手県のモニターツアー
宮城県：海の幸と日本酒を堪能するペアリングツアー
岩手県：陸前高田ガストロノミー

宮城県のペアリングツアー、岩手県のガストロノミーは、そこにしかない食材をふんだんに使用した特別な食事を楽しむことができるツアー。食事の前に地元の漁師や職人と交流することで、食材に込められた生産者の思いやこだわりを感じることができる特別な体験です。

コンシェルジュからも「実際に生産現場を目の当たりにしたり、地域の伝統工芸が体験できたりすることは非常に珍しい。食事でも新たな発見があり、東京ではできない体験。」とコンテンツへの高い評価をいただきました。



【ペアリングディナーの様子】



【牡蠣棚見学の様子】

◆インバウンド

・1/15～1/19 タイ旅行代理店協会主催 タイ国際旅行展（TITF#30）と商談会に出展

タイ・バンコクで開催されたタイ国際旅行展（TITF#30）に東観推、仙台市、栃木・南東北国際観光テーマ地区推進協議会と共同でブース出展を行いました。

ブースには、タイのソンクラーン休暇（※）の時期にちょうど満開を迎える東北の桜を前面に押し出したデザインを採用し、四季の魅力をはじめとした東北のPRを実施しました。来場者からは、桜や紅葉の見頃や東北へのアクセスのほか、既に訪問予定があり、具体的な観光スポットや周辺情報に関する相談、直行便の復便予定に関する質問が寄せられるなど、東北への関心の高まりが実感できました。

併せて、旅行博前日に開催された商談会に仙台市と共同で参加し、仙台・東北の魅力や四季のモデルコースを紹介し、商品造成を促しました。

東観推では2月上旬からタイの旅行会社4社を招請します。引き続き東北広域でのプロモーションにより、タイからの更なる誘客を図ってまいります。

※ソンクラーン：4月13日～15日タイでの旧正月。祝日に定められている。



【東北ブースの様子】



【商談会の様子】

・1/17 香港エクスプレス 仙台～香港就航セレモニー

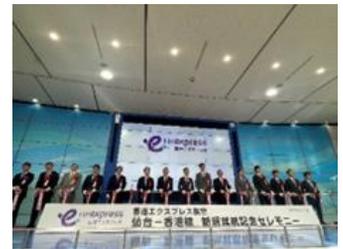
12月のグレーター・ベイ航空、香港航空に続き、仙台国際空港と香港を結ぶ3社目の直行便となる香港エクスプレス（LCC）の運航が1月17日より開始されました。香港エクスプレスにとっては初めての東北地方への乗り入れとなり、火・水・金・日の週4日で運航されます。

就航初日には記念セレモニーが行われ、その後、満席となった初便で到着した188名の乗客をお出迎えしました。香港エクスプレスはFIT（個人旅行者）の利用が基本で、この日も冬の東北を楽しもうと到着ロビーにはスキーやスノーボードを抱えた多くのFITが見受けられました。

今年度は香港からの直行便が無い状態でスタートしましたが、この度の香港エクスプレス就航により、香港～仙台間の直行便は週11便になりました。この新たな路線網を契機に、さらに多くの香港の方に東北の魅力を楽しんでいただけるよう、引き続き香港へのプロモーション活動に力を入れてまいります。



【獅子舞の様子】



【テープカットの様子】

◆教育旅行

・1/22～1/23 東北復興ツーリズム現地研修会（旅行会社招請）

東北復興ツーリズム推進ネットワークの取組みの一環として、東観推とJR東日本の共催で「東北復興ツーリズム現地研修会」を実施しました。

今回の研修会では、教育旅行や一般向けツアーで震災関連施設を訪れていただくことを目的に、首都圏の旅行会社10社から14名をお招きして宮城県と福島県の太平洋沿岸部を訪問しました。復興の象徴でもある「仙台うみの杜水族館」から始まり、被災地で復興開発された観光農園「JRフルーツパーク仙台あらはま」や「みちのく潮風トレイルー名取トレイルセンター」、福島県双葉町の「浅野燃系株式会社」など産業復興施設を視察した他、「津波復興祈念資料館・関上の記憶」「東日本大震災・原子力災害伝承館」「震災遺構・浪江町立請戸小学校」といった伝承施設では、震災で大切な家族を失った人、普通の暮らしを奪われてしまった人、大切な人を守った判断・行動について説明を受けました。

宿泊先である「Jヴィレッジ」で開催した商談会では、福島県内の教育旅行受入施設から10施設にお越しいただき、限られた時間ではありましたが、施設のPRや旅行会社からの質問に答えるなど、活発な情報交換ができました。

東日本大震災から14年が経った今、震災を体験していない世代となった中学生にこそ東北で防災学習を学んでもらいたいと考えています。地震をはじめとする自然災害の増加もあって、首都圏では東北で「震災・防災・減災」を学ぶ修学旅行を検討する中学校が増えてきているそうです。今回の現地研修会では、参加いただいた旅行会社の皆さんに、東北の新たな震災・防災学習コンテンツをご紹介することができました。この研修会は2月にも実施し、次回は岩手県と宮城県を訪問いたします。



【関上の記憶で映像視聴】



【請戸小学校の見学】



【商談会の様子】

◆人材育成

・1/23 第九期 フェニックス塾 第7回（山形開催）

第7回を山形テルサにて開催し、37名の塾生が参加しました。第一部セミナーでは講師の株式会社DMC天童温泉 代表取締役社長 山口淳史氏より「地域一体となった共創の未来」をテーマにDMC天童温泉誕生の流れ、連泊促進のためのツアーとまちづくり、競争から共創への経営についてお話をいただきました。

第二部ワークショップでは次回の発表会へむけて各グループ、最終段階の確認が行われていました。いよいよ3月には発表会が行われます。



【セミナーの様子】

東北観光推進機構からのお知らせ

●以下のHP・SNSなどで情報提供を行っています。

	【東北の観光・旅情報サイト 旅東北】 https://www.tohokukanko.jp/	
	【Facebook (Tohoku Tourism) 英語版】 https://www.facebook.com/TohokuTourism/?ref=page_internal	
	【Facebook (Tohoku for Muslims) ムスリム版】 https://www.facebook.com/EnjoyTohokuFood/posts/	
	【Facebook (旅東北 東北観光推進機構) 日本語版】 https://www.facebook.com/tohokukanko	
	【Facebook (Go Tohoku Thailand) タイ語版】 https://www.facebook.com/tohokufuntrip	
	【Instagram (tohokutourism) 英語版】 https://www.instagram.com/tohokutourism/?hl=ja	
	【Instagram (東北旅遊) 香港・台湾版】 https://www.instagram.com/tohokutourism_tc/?hl=ja	
	【Instagram (【公式】東北観光推進機構) 日本語版】 https://www.instagram.com/tohokutourism_jp/	
	【Weibo (日本東北玩楽GO)】 https://weibo.com/lvdongbei	



【八戸えんぶり（青森県）】



【羽黒山（山形県）】



【バギー・ジムニーで行く雪上クローラーオフロード走行体験（岩手県）】

◆Instagramにおける「#東北PR局」を付けた投稿のお願い◆

東北の観光に関係する投稿の際には、ぜひ「#東北PR局」をつけてご投稿ください。「#東北PR局」をつけて投稿いただいたものの中から、素敵な投稿をリポストさせていただきます。（リポスト前にはメッセージで許諾を取らせていただきます）

リポストは東北観光推進機構のInstagramとFacebook（旅東北 東北観光推進機構）の両方で投稿します。

「第6回FINE+東北Instagramフォトコンテスト」開催中！

東観推では、東北観光金融ネットワーク（以下「FINE+東北」といいます。）と連携した取組みとして「第6回FINE+東北Instagramフォトコンテスト」を11月30日（日）まで開催しています。皆様からのご応募をお待ちしております！詳細は[こちら](#)をご覧ください。

外国人向けフリーバスチケット「TOHOKU HIGHWAY BUS TICKET」

訪日外国人を対象に東北域内の高速バスと一部の一般路線バスがチケット有効期間中、乗り放題となる企画乗車券「TOHOKU HIGHWAYBUS TICKET」を販売しております。詳細は[こちら](#)をご覧ください。

～東観推人事異動のお知らせ～

〈転出1月31日付〉市場戦略部統括マネージャー 小岩透（JTBへ帰任）

〈転入2月1日付〉市場戦略部担当部長 佐藤一彦（JTBより派遣）

【発行】（一社）東北観光推進機構

仙台市青葉区一番町2-2-13仙建ビル8階 【Email】 info-ttpo@tohokutourism.jp

【TEL】 022-721-1291 【FAX】 022-721-1293



Treasureland
TOHOKU
JAPAN 日本東北



<https://www.tohokukanko.jp/>

